

ニュージーランドやワイナリー、ワインの話を聞きながら、料理とワインを楽しんだ

Blackenbrook
Sunny Nelson, New Zealand

懐石とワインの マリアージュ

栃木ヶ丘GC (栃木県)



ウエルカムドリンクとして、ワイナリーのオーナーが参加者に白ワインをサービスし、乾杯

10月28日の夕刻、栃木ヶ丘GC（18H）で、懐石料理とワインを楽しむ「ニュージーランドワインディナー」が開催された。

「昨年開催したイベントに協力していたのだいたニュージーランドのワイナリーのオーナーが来日すると知り、急遽企画しました。準備期間が短かったので菱沼祐二料理長と相談し、20人限定でワインに合う懐石料理の会としました」と話すのは、同GCを経営する鹿沼グループの代表取締役・福島範治氏。会費8000円（税込）で募集したところ、すぐに定員に。ほとんどが昨年参加したリピーターだった。

16時30分、コースの中で乾杯した後

「和洋中3人のコックがいるので、懐石料理といっても和食だけでなく、洋風中華風の料理も提供しました。普段と違い、本来持っている技術を活かして調理し彼らのモチベーションアップにもなったようです」（福島氏）

また、当日はグループの鹿沼カントリー倶楽部（栃木県・45H）から、ベテランのウェイターがヘルプに。若いスタッフにテーブルセッティングやワインと料理の提供の仕方を指導し、一緒にサービスをした。

ワインと食事に大満足の参加者たち。早くも次の企画を待ち望む声も聞かれた。



最後に3人の調理師が紹介され、拍手が送られた